

島根県立石見美術館

コレクション展「雪舟風—雲谷派を中心に—」の開催について

島根県立石見美術館では、コレクション展「雪舟風—雲谷派を中心に—」を下記のとおり開催いたします。

記

1. 会 期 平成 29 年 11 月 1 日 (水) ~ 12 月 11 日 (月)

休 館 日：毎週火曜日

開館時間：10:00~18:30 (展示室への入場は 18:00 まで)

2. 会 場 島根県立石見美術館 展示室 A (グラントワ内)

3. 概 要

室町時代の画僧、雪舟の画風はその後の多くの絵師に受け継がれました。例えば桃山時代に活躍した雲谷等顔は、毛利輝元から雪舟筆《山水長巻》と雪舟の旧居「雲谷庵」を与えられたことを根拠に、雪舟の正系を標榜しました。その後、等顔を祖とする雲谷派は、桃山時代から江戸時代にかけて萩藩を中心に雪舟に倣った画風、「雪舟風」の絵を受け継いでいきました。

本展では雲谷派の作品を中心に、当館のコレクションより屏風 4 点、掛軸 5 点、合計 9 点 (予定) の「雪舟風」で描かれた作品を紹介します。

4. 展示作品

等碩《牧童図》 室町時代後期

雲谷派《耕作図屏風》 桃山~江戸時代

雲谷等顔《山水人物花鳥押絵貼屏風》 江戸時代

雲谷等益《四季山水図屏風》 江戸時代

狩野伊川院栄信《富士三保清見寺図》 江戸時代 など



雲谷等益《四季山水図屏風》(右隻)